

生活福祉資金(緊急小口資金) 特例貸付借入申込書 (記入例)

社会福祉
 福岡県
 生活福祉
 資金(緊急
 小口資金)
 特例貸付
 借入申込
 書

- 黒ボールペンで記入してください。
- 必ず自筆で署名・記入してください。
- 訂正は二重線(〇〇)を引き余白に記入してください。

1つでも該当しないものがあれば、貸付の対象とはなりません。

下記に該当する世帯員がいる場合は、「特記事項」のいずれかに「○」を付けてください。
 ア 世帯員の中に新型コロナウイルス感染症の罹患者がいるとき。
 イ 世帯員に要介護者がいるとき。
 ウ 世帯員に次のウまたはエの子の世話をを行うことが必要となった労働者がいるとき。
 エ 新型コロナウイルス感染症拡大予防策として、臨時休業した学校に通う子。
 オ 風邪症状など新型コロナウイルスに感染したおそれのある、小学校に通う子。
 カ 世帯員の中に個人事業主等がいること等のため収入減少により生活に要する費用が不足するとき。

◆上記内容に同意します 署名 **福岡 太郎** 印

申込金額 **200,000** 円 据置期間 (12か月以内) **12** か月 償還期間 (24か月以内) **20** か月 償還方法 月賦 一括

借入申込者
 フリガナ氏名 **フクオカ タロウ** 性別 男 女 生年月日 **昭和48年5月1日** (平成28年5月1日) (満47歳)
 フリガナ現住所 **(〒811-2400) カサヤゲンササグリマチオオザササグリ** 糟屋郡篠栗町**大字篠栗〇〇〇番地〇** **コーポ〇〇101号室** 自宅電話 **092 (947) 〇〇〇〇** 携帯電話 **090 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇**
 勤務先等名称 **株式会社△△** 勤務先等住所 **福岡市博多区博多駅東1丁目〇〇号** 電話 **092 (〇〇〇) 〇〇〇〇**

氏名	続柄	年齢	生年月日	職業	特記事項 (感染者、要介護者、学校休校等)
本人	本人		大正=I、昭和=S、平成=H、令和=R		ア. 罹患等 イ. 要介護者 ウ. 学校休校の子の世話 エ. 感染の恐れのある子の世話 オ. 個人事業主
フクオカ 花子	妻	35	T・S・H・R 49年7月8日	スーパー〇〇	ア. 罹患等 イ. 要介護者 ウ. 学校休校の子の世話 エ. 感染の恐れのある子の世話 オ. 個人事業主
フクオカ 次郎	子	10	T・S・H・R 12年7月11日	〇〇小学校	ア. 罹患等 イ. 要介護者 ウ. 学校休校の子の世話 エ. 感染の恐れのある子の世話 オ. 個人事業主
フクオカ 三郎	子	7	T・S・H・R 15年11月8日	〇〇小学校	ア. 罹患等 イ. 要介護者 ウ. 学校休校の子の世話 エ. 感染の恐れのある子の世話 オ. 個人事業主
			T・S・H・R 年 月 日		ア. 罹患等 イ. 要介護者 ウ. 学校休校の子の世話 エ. 感染の恐れのある子の世話 オ. 個人事業主
			T・S・H・R 年 月 日		ア. 罹患等 イ. 要介護者 ウ. 学校休校の子の世話 エ. 感染の恐れのある子の世話 オ. 個人事業主

貸付金交付方法 口座振込 ・ 現金 (注)金融機関口座を保有する場合は口座振込を原則とします。

口座振込の場合 金融機関 **〇〇銀行** 支店名 **〇〇支店** 預金種別 普通 ・ 当座
 貸付金振込先 口座番号 **〇〇〇〇〇〇** 口座名義人(カタカナ) **フクオカ タロウ**

借入理由 ※感染拡大等による影響の内容を記入 **平成〇年〇月から、株式会社△△で〇〇の仕事をしている。先月よりコロナの影響で売り上げ等が減少し、生活費に困窮しているため。**
 増額希望 ※10万円を超えて申請する場合には、をしてください。
 10万円以内の申請の場合は、の必要はありません。

本人確認の書類等 (コピー要) 住民票 運転免許 健康保険証
 預金通帳 クレジット・キャッシュカード その他()

減収等確認の書類等 (コピー要) 減収等を確認できる書類 有 (**2月および3月分の給与明細**)
 減収等を確認できる書類 無

【申込みにあたっての留意事項】 貸付審査の結果、貸付不承認となった場合、不承認理由は開示いたしません。
 県社協受付日